Tokyo Textile Scope 2027 Autumn/Winter

2026/10/14～10/16

TOKYO KASEI UNIVERSITY

偏光生地の説明

東京家政大学 服飾美術学科 大井研究室では、山本化成株式会社が開発した革新的な「偏光糸」を活用し、織物生地のデザインから試作、ドレス制作に至る一貫した研究活動を行っています。
ジャカード生地の製織にあたっては、岡村織物様より技術的なアドバイスをいただき、高度な試作を実現いたしました。
本展示では、偏光糸の特性を異なるアプローチで引き出した作品をご紹介します。

【作品1：パイソン】光で目覚めるパイソンの気配

黒絹糸と偏光糸の交織により、織り組織の浮き沈みだけで蛇の鱗の妖艶な立体感を表現。プリントではなく「糸と光」がパイソン柄を生み出します。光の角度で灰褐色から黒へと移ろい、光を浴びた瞬間に目覚める妖艶な表情をお楽しみください。

生地デザイン：山口葵・大井龍
偏光糸提供：山本化成株式会社
製織：岡村織物

【作品2：シャドーチェック】光を秘めた青の魔法

深い黒絹糸と偏光糸によるシャドーチェック柄のジャカード生地。綾織組織の方向を反転させる精緻な設計により、光の角度で模様が静かに浮き立ちます。強い光を浴びた部分の奥底から浮かび上がる、偏光糸ならではの「厳かな青」の輝きをご覧ください。

生地デザイン：青山侑生・大井龍
偏光糸提供：山本化成株式会社
製織：岡村織物

【作品3：薔薇のドレス】光が織りなす薔薇の陰影

赤の偏光糸で薔薇の模様を織り上げ、経糸を青く後染めすることで深いシャンブレー効果を生み出しました。展示の1/2サイズドレスは、フリルやギャザーで「面の角度」に変化をつけることで、光の反射角による複雑で多彩な色彩変化を意図的に引き出しています。

生地デザイン：沼倉紗麗，　染色：大井龍，　ドレス制作：原乃々瀬
偏光糸提供：山本化成株式会社
製織：岡村織物

偏光糸・偏光生地についてのお問合せ先

Inquiries Regarding Polarized Yarn and Fabric

山本化成株式会社 (Yamamoto Chemicals, Inc.)
https://www.yamamoto-chemicals.co.jp/
担当者 (Contact)：尼子 尊道 (Takamichi Amako)
Email：Takamichi.Amako@yk.mitsuichemicals.com

東京家政大学 (Tokyo Kasei University)
https://www.tokyo-kasei.ac.jp/
担当者 (Contact)：大井 龍 (Ryu Oi)
Email：oi-r@tokyo-kasei.ac.jp

偏光生地説明ビデオ

https://youtu.be/YwF29eZBVyY